

飛行機型・ロケット型の積極的な人生を

開倫塾

塾長 林 明夫

「高齢化社会で、われわれが心掛けるべきことはなによりも飛行機型、ロケット型の設計である」朝日新聞論説主幹の松山幸雄氏はこのように語っています。一昔前には夢でしかなかったことが次々と実現する、豊かな恵まれた時代を日本は迎えています。冒頭の松山氏は続けて、欧米のように、学生時代にエンジンをつけ一生かけて教養を伸ばしていく飛行機型、ロケット型の積極的、戦略的な人生設計を心掛けるべきとしています。若い時得た資格、教養を足場に安住することなく、20代には20代こそ、30代には30代こそ勝負、といった心構えを積み重ねていく必要があるとすすめているのです。

新しい学年がはじまり1ヵ月が経とうとしています。新緑の下でたまには自分の人生の過ごし方について考えていただきたいと希望します。今の時代は自分の夢をもち、それを望むならば、反社会的なことではないかぎり、全てといってよいほど実現できる夢のような世の中になっています。若いときから将来への夢を描き目標を持ち、その目標に向け、着実に研鑽を積み重ね、積極的な人生を送ることをおすすめするゆえんです。

私たち人間が平等に授かったものに「時間」があります。1日24時間、1年は365日、何歳まで生きられるかは個人差があるとしても、限られた時間の中で、できるだけ若いうちからいかに生きるかを考えていくことは、今、とても大切なことなのです。あなたがどのような生き方を選んでいくかは全く自由です。しかしどうせ生きるなら、実りある、身も心も豊かな人生を送りたいと思うのが人情です。そこで、どうしたら「飛行機型、ロケット型」の積極的な人生が送れるかを考えてみたいと思います。

①夢をもつこと

If you can dream, you can do it!

(もし、あなたが夢をもつことができれば、あなたはそれを行うことができる)

「夢」を持つことが最も大切。私はこのような人生を送りたいという、自分の人生のあるべき姿を思い浮かべることが大事。「夢」は、「人生というロケット・飛行機」を、ものすごいスピードでどんどん前に進めるエネルギーだからです。

ただ「私には夢がない」、「何を目標に生きてよいかわからない」人も多いと思います。そんなときはあまりあせらず、じっくり毎日の日常生活を充実させることを心掛けて下さい。一日の目標を立て、今日一日どのようにしたらその目標が達成されるかを考えて一日を一生と思い生き抜いて下さい。一日を一生と思い、精一杯充実して生き抜く努力を積み重ねれば、自分なりの「夢」は必ず見つかります。

②よい人と出会うよう努力すること。

人と人の出会いはとても大切。それも、自分より二まわり、三まわりも大きな人との出会いは、何

ものにもかえがたいほど貴重なものです。どのようなところに行けばどのような人たちと出会えるかを絶えず考え、よい出会いを心掛けて下さい。

一度よい人と出会ったら、誠実にお付き合いをすること。その中で最も大事なことは、「約束した時間の5～10分前に約束した場所に到着をし、息を整えること」。また、この人を利用しようなどとは決して思わないこと。

出会いに遠慮は不要です。会いたい人には「礼を尽くして」「手続きを踏み」「許しを得」どんどん会いに行くべきです。よい出会いが、「夢」を作ります。

③「夢」を持ちつづけること。

作家の大江健三郎に「持続する志」というエッセイ集があります。夢を持ち、よい人に出会い、それがふくらんできたら、「志」を「持続」する努力をする必要があります。

コツコツ、コツコツと一つの夢に向かって努力をする姿は美しいものです。「モモ・クリ 3年、カキ 8年、それでもダメなら 10年間」必死で一つの夢に向かって努力を集中してみてください。必ず一定のレベルにまでは到着すると思います。日本ほど世界中の情報が簡単に手に入る国はないとすら言われています。上手に自分の「夢」みる事項について、情報を集めコツコツと 10年間努力をすれば、世界一のレベルで自分の夢がかなえられるかもしれません。わが祖国日本はそのような可能性を秘めた国にまで成り上がりました。

④挫折・困難を乗り越えること。

「夢」を実現するためには、乗り越えなければならない様々な問題があります。「ある学校に入るための入学試験の合格」も、その一つかもしれません。何百、何千とある困難を、一つ一つ乗り越えていくことが大切です。乗り越えられず挫折してしまうこともあるとは思いますが挫折は挫折で十分意味があります。どのような形で、挫折から立ち直るか、同じ失敗を2回しないようにするかを見極める能力を身につけることができるからです。

人間としてのいたみも知ることができます。困難と立ち向かい、挫折を繰り返しながらも、いろいろな素晴らしい出会いを積み重ね、少しずつ自分の夢の実現に向い勉強を継続する姿こそ、「ロケット一生涯型・飛行機型人生」の極めつけではないでしょうか。

本当の勉強は社会に出てからです。学生時代の勉強は、単にそのための基礎知識を身につけるための勉強にすぎません。しっかりとした「夢」や「目標」さえ持ち続ければ、毎日の学校の勉強も、入学試験のための勉強も楽しいもので苦にはならないはずですが。自分の「夢」の実現のため今日一日、時間を過ごす決意できれば、1分1秒が大切になり一瞬一瞬の連続が一日をつくり、人生をつくりだすことが分かってきます。

「高い志」「夢」を持ち続け本格的な人生を送って下さいますよう、心から希望します。